

【福島県】令和元年度女性活躍促進事業

地域の実情と課題

本県では総務省が公表した2018年の人口移動報告における転出超過は7,421人、少子高齢化の進展に加え、震災後の人口流出により労働力不足が顕著である。このような中、労働力人口を確保し、持続可能な地域社会を築いていくためには、女性が働き続けることができ、活躍できる社会を形づくっていく必要があるため、「ふくしま女性活躍応援会議」と連携しながら、女性が活躍できる環境づくりを進めている。しかしながら、女性活躍推進の必要性・有用性への理解は十分とはいえず、地域・職場・家庭において、未だに固定的な男女の役割分担意識が根強く残り、男性の家事・育児・介護への参画促進などまだまだ解決すべき課題がある。

目的・目標

- ・ふくしま女性活躍応援宣言賛同企業・団体数
H30年度 230(H31.3月末現在) → R1年度 243(R2.3月末現在)
- ・市町村における男女共同参画計画の策定率
H30年度 39市町村 64.4%(H31.3月末現在) → R1年度 48市町村 81.4%(R2.3月末現在)9町村の増となった。
- ・次世代育成支援企業認証数
H30年度 581社(H31.3月末現在) → R1年度 595社(R2.3月末現在)
- ・県の審議会等における女性委員の割合 H30年度 36.2%(H31.3月末現在) → R1年度 35.6%(R2.3月末現在)

事業の特徴

- 1 キラっ人さん活躍促進事業
ふくしま女性活躍応援会議が主体となり、女性の人材育成やスキルアップの重要性等について考えるトークイベント・交流会や女性活躍・働き方改革等をテーマとした講演会を開催するとともに、男性の家事・育児・介護への参画に関する情報を発信した。
- 2 地域女性活躍推進事業
地域における女性活躍推進に関する自主的な取組を促進するため、市町村・企業・団体等にアドバイザーを派遣し、地域での課題等の洗い出しや推進策について助言等を行った。
- 3 女性活躍促進に関する県民意識調査
女性活躍促進に関する現状と課題を把握し、社会的・経済的要請を踏まえた施策を展開していくため、県民意識調査を実施した。

連携団体

- ふくしま女性活躍応援会議構成団体
- 【経済団体】福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業家同友会、福島県経営者協会連合会、福島県中小企業団体中央会
 - 【農林水産業】福島県農業協同組合中央会、福島県漁業協同組合連合会、福島県森林組合連合会
 - 【建設業】福島県建設産業団体連合会
 - 【医療福祉】福島県医師会、福島県社会福祉協議会
 - 【教育】アカデミア・コンソーシアムふくしま
 - 【労働】日本労働組合総連合会福島県連合会
 - 【地域活動】福島県女性団体連絡協議会
 - 【国】福島労働局
 - 【市町村】福島県市長会、福島県町村会
 - 【県】男女共生センター、福島県

事業の効果

- 1 トークイベントや講演会の開催により、女性の人材育成やスキルアップの重要性、働き方の見直し、男性の家事・育児・介護への参画等について理解を深めるとともに、県民の意識の醸成につながった。
- 2 女性活躍推進等に専門的な知識を有するアドバイザーを5町村に派遣し、地域の課題の洗い出しや推進策について助言を行うとともに、地域における自主的な取組の促進を図った。
- 3 女性活躍促進に関する県民意識調査を実施した。調査結果を今後の施策展開に反映させていく。

今後の課題

平成28年7月にふくしま女性活躍応援会議を立ち上げ、女性活躍推進に関する取組を進めてきたが、組織のトップの女性活躍推進の必要性・有用性への理解が十分ではないことから、引き続き企業経営者等の意識改革を促進する必要がある。また、本県における市町村の男女共同参画計画策定率は81.4%(R2.3月末現在)まで増加したものの、職場・家庭・地域において、「家事・育児・介護は女性の役割」という性別役割分担意識も根強く残っていることから、市町村の取組を促進する必要がある。

事業の概要

1 キラっ人さん活躍促進事業

ふくしま女性活躍応援会議が主体となり、女性の人材育成やスキルアップの重要性等について考えるトークイベント・交流会や女性活躍・働き方改革等をテーマとした講演会を開催するとともに、男性の家事・育児・介護への参画に関する情報を発信した。

(1) キラっ人さんと創る元気なふくしま「トークイベント・交流会」の開催

参加者：ふくしま女性活躍応援会議構成団体、企業・団体の経営者・管理者、一般県民等(トークイベント183名、交流会67名)

開催日：令和元年7月31日(水)

場 所：男女共生センター

登壇者：NPO法人ファザーリング ジャパン東北 代表理事 横田智史さん

東陽電気工事株式会社 代表取締役社長 石川格子さん

株式会社陽と人 代表取締役 小林味愛さん

タカラ印刷株式会社 営業部長兼伝わるデザイン研究室長 佐々木まゆみさん

知事



トークイベント



交流会

ふくしま女性活躍応援会議 キラっ人さんと創る元気なふくしま「トークイベント・交流会」

トークイベント
「キラっ人さんと創る元気なふくしま」をテーマとしたトークイベントを開催します。

交流会
「キラっ人さんとの交流により、新たな一歩を踏み出すきっかけにしていきます。毎日お話しスライドを差し替えていくことで、新たな気づきや発見が期待できます。お気軽に参加してください。」

キラっ人ふくしま
キラっ人ふくしまは、女性活躍推進に関する取り組みを支援するための取り組みです。

7月31日(水)
14:00~16:00(開場13:30~)

会場 福島県男女共生センター
〒984-0804 福島県二本柳町第一丁目106-1

主催 / ふくしま女性活躍応援会議 福島県
申込み・問い合わせ 福島県男女共生センター事業課
電話:0243-23-8304 FAX:0243-23-8314
E-mail:miraif@miraikan.or.jp
申込方法:主催の申込書によりFAX、郵送、持参いただくか、メールでお申し込みください。

定員 200名 70名
(申込先着順)

ふくしまから
はじめよう。
Fukushima From Fukushima

事業の概要

(2) 講演会「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」の開催

開催日: 令和元年11月29日(金)

場所: ビッグパレットふくしま

演題: 「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」

講師: (株)佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表 佐々木常夫さん

参加者: 企業・団体の経営者・管理者、一般県民等(約110名)



講師 佐々木常夫さん



講演会の様子



2 地域女性活躍推進事業

女性の活躍を促進するためには、職場・家庭・地域における働き方や暮らし方に対する意識を変えていく必要があるが、地域によって女性活躍推進状況に差が見られることから、女性活躍推進に関して専門的な知識を有するアドバイザーを市町村等に派遣し、地域での課題等の洗い出しや推進策について助言等を行った。

アドバイザー派遣先 5団体(三島町、西郷村、中島村、矢祭町、平田村)

3 女性活躍促進に関する県民意識調査

女性活躍促進に関する県民の意識を把握するとともに、現状と課題を把握し社会的・経済的要請を踏まえた施策を展開するため、県民意識調査を実施した。

(1) 調査対象者

県内居住の20歳以上の男女(2,000名)

(2) 調査項目

- ・仕事・家庭・地域生活に関する意識
- ・女性の活躍に関する意識等

(3) 回収結果

有効回収数 651(32.6%)